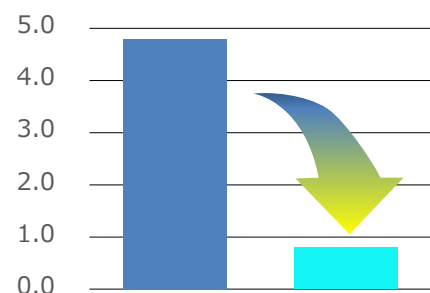


3つのウイルスに有効な新ガラスを開発

石塚硝子株式会社（本社：愛知県岩倉市、代表取締役 社長執行役員：石塚久継、以下「石塚硝子」）は3つの異なるウイルスに有効な新ガラス系抗菌剤を開発しました。

新型コロナウイルス (SARS-CoV-2)

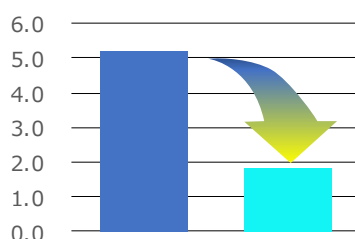
検体	感染価対数値		ブランクに対する 抗ウイルス活性値
	接種直後	24時間後	
①ブランク	5.67	4.83	—
②開発品添加品	5.67	<0.80	≥4.0



今回、新たに開発したガラス抗菌剤において、新型コロナウイルス、A型インフルエンザウイルス、ネコカリシウイルス(ノロウイルス代替)の3つに対してウイルス数の減少効果があることを確認しました。外部の試験機関にてISO21702に準拠した試験を実施したところ、新開発のガラス抗菌剤が練り込まれたポリエチレンフィルムにおいて、いずれも99.9%以上のウイルス数を減少させる試験結果が得られました。従来から「イオンピュア」がウイルス数減少効果に有効であることは確認できておりましたが、1つのグレードでこれら3つのウイルスへの有効性を確認したのは初めてです。抗ウイルスによる機能向上で、既存・新規顧客での定着を狙います。

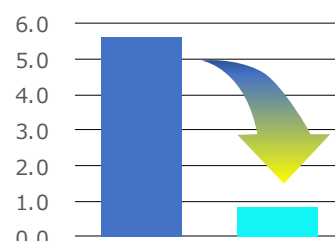
A型インフルエンザ (H3N2)

検体	感染価対数値		ブランクに対する 抗ウイルス活性値
	接種直後	24時間後	
①ブランク	5.72	5.24	—
②開発品添加品	5.72	1.75	3.5



ネコカリシ (F-9)

検体	感染価対数値		ブランクに対する 抗ウイルス活性値
	接種直後	24時間後	
①ブランク	5.90	5.62	—
②開発品添加品	5.90	<0.80	≥4.8



無機系抗菌剤の世界標準である「イオンピュア」とガラス消臭剤を組み合わせ、より安全安心で快適な暮らしを世界の隅々へお届けするべく、さらに製品・技術開発を進めていく所存でございます。

<イオンピュアについて>

石塚硝子の無機系ガラス抗菌剤「イオンピュア」(製品名)は、安全性・耐熱性に優れていることから世界中であらゆる樹脂・フィルム・塗料・繊維などに練り込んで、既にさまざまな用途に使われています。ガラス組成とガラス粒度を適正に設計して均一分散させることで、少ない添加量で確かな抗菌性が得られるのが大きな特長のひとつです。また、台所や水廻り分野の樹脂・雑貨製品など抗菌製品技術協議会(SIAA)が指定している耐水持続性、そして衣類など繊維評価技術協議会(SEK)が指定している耐洗濯性においても、確かな効果が得られます。

【本件に関するお問い合わせ先】

石塚硝子株式会社 新事業・機能材料カンパニー 機能材料部

e-mail : ceramics@ishizuka.co.jp